

## ご挨拶

ご承知のように、私たち人類に突きつけられた今世紀もっとも重要かつ難しい課題が人口爆発と経済発展の相乗効果をもたらす地球温暖化と云われております。化石燃料への過度な依存を修正し、持続可能なエネルギーの利用を、全ての国民が真剣に取り組む必要性を痛感いたします。

そこで2006年3月、特定非営利活動法人(NPO法人)蔵前バイオエネルギー(設立時 蔵前バイオマスエネルギー技術サポートネットワーク)を立ち上げ、お蔭さまで11年を経過致しました。この間、暖かいご支援を賜りました各位に心から御礼申し上げます。現在までの諸活動を通して、私たちに期待されていること、力を集中する分野、活用する技術などが絞られて参りました。

私たちの持ち味は現場に強い技術です。食料と競合しないバイオマスエネルギーに焦点を絞り、あくまでも巨大技術、システムではなく、地域に根差した、小規模分散型の技術開発、システム開発を目指して参ります。並行して、世界の最先端技術情報を収集分析し、我が国のエネルギー政策が目指すべき方向を明かにし、情報発信に努め、世論の形成や政策への反映に努めます。

より良い社会を構築するために、NPOの活動に対する期待が益々大きくなって参りました。同じ志を持つ組織とネットワークを組み、総合力を高め、具体的な社会貢献が結実するよう努力して参ります。趣旨に賛同し、ご一緒に活動して下さる有志のご参加をお待ちしております。

理事長 米谷 栄二

役員	理事長	米谷 栄二
	副理事長	清田 憲正
	同	進藤 昭夫 (事務局長)
	常務理事	宮地 利彦
	同	渡辺 雅樹
	理事/特別顧問	吉川 浩
	同	福島 巖
	理事	廣谷 精
	同	脇野 紘胤
	同	篠崎 正利
	同	岸本 直彦
	同	岩田 頼次郎
	同	荒川 英敏
	同	大塚 絵理
	監事	深田 智久

特別顧問 佐野 勇  
小西 達雄

## 技術と志を持つ仲間を募集しています。

- 当 NPO 法人の趣旨を理解し、ともに地球環境の改善を目指して活動していただける方。
- 自らの技術にこだわらず、支援先のニーズを理解し、最適な方法を提案し、仲間とともに試行錯誤して解決を図っていただける方。
- 自らの持つ技術、活動で得た技術を仲間と共有し、当 NPO が支援する他のプロジェクトにも協力していただける方。またその協力を、尊敬を持って受け入れていただける方。

## 支援対象プロジェクトを募集しています。

- バイオマスを活用してエネルギーを創出するプロジェクトを立ち上げようとしているグループ・中小企業・自治体等の皆様。
- バイオマスエネルギー活用プロジェクトを立ち上げて、諸問題に直面しているグループ・中小企業・自治体等の皆様。

## ご入会のご案内

種 別	入会金	年会費
正 会 員	個人 5,000 円	3,000 円
賛助会員	個人 —	— 一口 2,000 円
	団体 —	— 一口 50,000 円

ホームページの「お問い合わせ」ページからご連絡ください。ご寄付も受け付けております。

## 活動内容等のご紹介・ニュース等：

<http://www.kuramae-bioenergy.jp/>

## 活動場所：(会合を概ね週1回実施)

東京工業大学田町キャンパス内 CIC8F 801 号室  
〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6

## お問合せ・連絡先：



NPO 法人蔵前バイオエネルギー

TEL 03-3724-9279 FAX 03-3724-9283

E-MAIL [info@k-bets.jp](mailto:info@k-bets.jp)

特定非営利活動法人 (NPO 法人)  
蔵前バイオエネルギー



<http://www.kuramae-bioenergy.jp/>



2016年9月正式名称を短くしました！

旧名称：蔵前バイオマスエネルギー技術サポートネットワーク

我々は、技術的好奇心と情熱で、美しい地球を子供や孫達の代に残すため、利益を追求せず全力でバイオマスエネルギーの技術問題解決に取り組む技術者集団です。

## 沿革・活動の実績

2005年夏	(社)蔵前工業会 蔵前ベンチャー相談室 バイオマス部会内にてNPO 法人設立の検討開始
2006年2月	NPO 法人蔵前バイオマスエネルギー技術サポートネットワーク認証成立、3月設立登記(中央区)
2006年3月	第1回バイオマスセミナー「21世紀の日本のバイオマスエネルギー」開催
2006年10月	登記上の主たる事務所を港区に変更
2006年10月	埼玉県秩父市 吉田元気村工区サニテーション調査業務受託(2008年11月まで)
2007年2月	第2回バイオマスセミナー「新エネルギーの動向と国の政策」 「固体触媒によるバイオフェユエルの生産」
2008年1月	佐野レポート配信開始
2008年2月	第3回バイオマスセミナー「バイオマス・ニッポン総合戦略とエネルギー政策」開催
2008年3月	認定NPO 法人の認定(2010年3月まで)
2008年4月	本格的なホームページを運用開始
2008年9月	飯能市における広範な取り組み開始
2008年9月	バイオマスガス化炉のコストダウンコンサル開始
2008年10月	メルマガ「K-BETS バイオ通信」隔月刊発行開始
2009年5月	登記上の主たる事務所を目黒区に変更
2009年6月	第4回バイオマスセミナー「水素経済と社会」開催
2010年2月	認定NPO 法人の認定継続、2015年3月まで
2010年9月	第5回バイオマスセミナー「CO2排出量25%削減と、経済、環境問題について」開催
2010年10月	飯能にて、チェーンを使った集材法「Kシステム」基礎実験実施、実証プロジェクトスタート
2012年6月	第6回セミナー「藻類がジェット機を飛ばす」開催
2012年7月	(公社)国土緑化推進機構「緑の募金事業」助成金事業(2013年6月まで)Kシステム体験会4回実施、引続き2014年3月から2014年6月まで検討会実施
2014年6月	第7回セミナー「日本の資源ー森林が日本を救う」開催
2015年6月	第8回セミナー「森のエネルギーで地方に活力を」開催
2015年4月	西武信用金庫「西武環境保全活動助成金」にて「竹林整備から生まれる新材料の利用技術調査」実施
2016年4月	(一社)ヤンマー資源循環支援機構助成事業「竹炭・竹粉の微生物活用効果を利用した農業資材適用促進事業(シンポジウムと普及会)」実施(2017年3月まで)
2016年7月	第9回バイオマスセミナー「森林が資源に！新素材セルロースナノファイバー」開催
2016年9月	名称を(特非)蔵前バイオエネルギーに変更、登記上の主たる事務所を横浜市に変更

## 活動概要

K-BETS では、定款で定めた次の4つの柱のもとに活動を行っています。

- 1 技術開発とその実用化事業
- 2 技術関連情報の収集と提供事業
- 3 事業化に関する相談と支援活動事業
- 4 社会への提言と啓発活動事業

会員自身の問題意識による技術の調査から開発・実用化までの自発的な活動と、バイオマスのエネルギー化プロジェクトを実施する他のグループ、中小企業、地方自治体などへの支援をバランスよく行おうとしています。また、運営に必要な資金獲得も重要な要素です。

会員の技術的好奇心が満足し、社会貢献ができて、資金の獲得にもつながる、といった活動を目指しています。



## 主な活動、グループ

**会員向け各種テーマでミニ講演会も適宜開催しています**

名称	活動内容
例会	各委員会・研究会・プロジェクト等の活動報告・情報交換(毎月開催、会員参加)
林業システム研究会	木質を中心とした身近なバイオマスの収集手段の情報交換と検討。(毎月開催、正会員有志参加)
藻類(アルジェ)研究会	藻類の培養とエネルギー利用に関する各種の情報交換と検討(〃)
熱エネルギー研究会	バイオマス資源を中心とした再生可能エネルギー利用の情報交換と検討(〃)
政策研究会	バイオマスのエネルギー利用政策の提言に関する情報交換と検討(〃)
Kシステム開発プロジェクト	K-BETSが考案した間伐材の集材法「Kシステム」の改良に関する技術開発活動
Kシステム普及プロジェクト	同上「Kシステム」の体験会の開催を中心とする広範な普及活動
竹林プロジェクト	様々な竹の利用法を提案して竹の活用推進による竹林の拡大を阻止しようとする活動
バイオテックプロジェクト	竹粉を利用したバイオプラスチックの開発を促進しようとする活動
技術委員会	バイオマスとエネルギーに関する科学技術情報交換と検討を行う「技術検討会」の開催(毎月)
情報・広報委員会	ホームページ・メルマガを中心とした情報提供・広報活動を行うグループ
講演会企画委員会	年1回開催する(一社)蔵前工業会主催バイオマス講演会の企画検討と開催事務局を行うグループ
事業推進委員会	事業・プロジェクト等に関する活動の方向性検討を行うグループ
事務局	会の運営に関する実務全般を行うグループ